

大池中学校だより

四日市市立大池中学校 第10号
令和7年5月22日(金)発行:校長
大池中学校HP QRコード➡ ➡



学校教育目標 『心豊かでたくましい実践力のある生徒を育てる』 【写真は3年生理科授業の様子から】

【学校教育目標の具現化に向けた4つの重点となる取り組み】

- 確かな学力の定着 < 課題(問題)解決に向けた授業(仕掛け)づくり >
 - 心豊かでたくましい健全な育成 < 自分のよさに気づき、他者を認める >
 - よりよい未来社会を創造する力の育成 < 夢や志の持てるキャリア教育の推進 >
 - 子どもの能力を伸ばす教育と学校づくり
- ・一人一人の子どもの能力を伸ばす教育の実現<「ひとづくり」の場としての学校の実現>

・学校教育力の向上<「組織(チーム学校)として協働・連携> 地域の思い、学校(生徒)の思いの交流

学校教育ビジョン「地域と保護者ととともにある」学校づくりから 『第1回コミュニティ・スクール運営協議会』を開催しました。

年間5回開催する中で「学校づくり」への意見や助言をいただきます。そして生徒会役員を中心にコミュニティ委員のみなさんと意見交流する場の設定など、学校づくりの具現化を目指して・・・。

【四日市版コミュニティ・スクールにおける学校運営協議会の役割】

学校づくりビジョンや学校経営方針及び実際の教育活動・学校運営の状況について、開催される会議等から把握した上で、次にあげる事項を行う。

- ① 校長が作成する「学校づくりビジョン」について承認する。
- ② 「学校づくりビジョン」の実現に向けた学校運営・学校教育活動の充実について協議する。
- ③ 地域人材の活用や地域関係団体からの支援などが組織的・継続的に行われるよう体制の整備に努める。
- ④ 教職員の構成について、校長に対し意見を述べるができる。
- ⑤ 年度末に学校評価を行う。



【R7コミュニティスクール運営協議会委員の皆様】

〇〇 〇〇 様 大池中学校PTA会長	【委員長】	〇〇 〇〇 様 元大池中学校PTA副会長
〇〇 〇〇 様 大池中学校PTA体育厚生部長		〇〇 〇〇 様 〇〇地区民生児童委員協議会前会長
〇〇 〇〇 様 〇〇地区民生児童委員協議会 前会長		〇〇 〇〇 様 〇〇地区主任児童委員
〇〇 〇〇 様 〇〇地区民生児童委員協議会会長		〇〇 〇〇 様 〇〇地区主任児童委員
〇〇 〇〇 様 〇〇地区主任児童委員		〇〇 〇〇 様 〇〇こども教室スタッフ代表

昨日5月22日(木) 10:00から12:15まで、「第1回大池中学校コミュニティスクール運営協議会」を実施しました。本校の学校づくりビジョン「地域と保護者ととともにある学校」としての取組の一つでもあります。

校長からは、学校づくりビジョンをもとにしながら、よりビジョンを具現化していくために令和7年度は、大池中学校の3年生・2年生には学校の中心として主体的に活動を進めるチカラがあり、大変期待していることを伝え、1年生には仲間とともに一生懸命に頑張るあたたかい雰囲気と合わせてチカラがあるため、『子どもたちを前面に出した教育ビジョンをさらに追加・修正・改訂』を進めていきたい思いまで伝えさせていただきました。

「明日も来たいと思える学校へ」「明日につながる学校へ」「未来の生き方につながる学校へ」「子どもたちの笑顔につながる学校へ」、一人一人の子どもたちを大切にしたい取り組みを進める決意を伝えました。落ち着いた学校生活には、子どもたちが授業を大切にしていること、あいさつがしっかりとできること、そして、先生方が日々子どもたちに寄り添いながら、丁寧な関わりを大切に継続していること。1時間1時間の授業を工夫し、授業改善の視点を持って取り組んでいることを伝えさせていただきました。また、今年度は、学校公開日の回数を増やし、学校全体や学年ごとで取り組む「講演会」等にも保護者の皆さまにどんどん参加いただきたい旨もお伝えしました。令和7年度学校関係者会議は次のような予定で実施いたします。

- 【令和7年度 学校関係者評価会議】 ①5月22日(木) ②7月9日(水)を予定していましたが変更有(生徒議会を見学していただき、生徒会役員の子どもたちと交流ができる時間を設定したいと考えています)
- ③ 10月3日(金) 体育祭(体育祭の参観) ④10月29日(水) 文化祭(文化祭の参観)
- ④ 2月6日(金) 最終回(授業参観・1年間の学校評価・生徒会の子どもたちとの交流)

- ・どの学年も大変落ち着いた様子で、授業に取り組むことができていると感じた。
- ・教室でも廊下でも「あいさつ」をしてくれる子どもたちや先生の姿が嬉しく思った。
- ・先生たちの雰囲気がとても良いと感じた。先生が私たちに挨拶をしてくれるので、生徒も挨拶をしてくれる。とても良いと思った。
- ・数学の授業で、生徒同士で教えあう活動をしていた様子がとても良いと思った。
- ・1年生の廊下には、自己紹介カードが貼ってあった。3つの小学校から集まってきているので、クラスメイトのことを知る機会になるのでとても良いと思った。その中で、「趣味がない」と書いている生徒もいたが、何か打ち込めるものを紹介できるとよいなと思った。
- ・学校だよりからは、校長先生の熱意を感じる。これからも関わりあえる授業づくりをすすめてほしい。
- ・学校だよりにより、入賞した部活の紹介と生徒の写真付きコメントは子どもたちの励みになってよいと思う。
- ・参観した時間だけでもないが、タブレットを使っている授業が少なかったように感じた。もっと活用してほしい。宿題はタブレットで出しているのか教えてほしい。
- ・朝、地域で立っているが、小学校の児童はよく挨拶はしてくれるが、中学校の生徒は挨拶がすくないような気がする。自転車も危ないときがある。
- ・授業中寝ている生徒がいた。先生の声掛けと合わせて、子どもたち同士の中で声を掛け合う雰囲気があるとよいと思う。
- ・校長先生から「関わり」という大切なキーワードを伝えてもらった。一斉授業が多く感じた。授業の中で、ペアや班活動などもっと「関わるができる授業」ができると、寝ていた子も参加できたのではないかな。苦手意識のある生徒が授業を退屈になって寝てしまうことがあるかもしれないから。

～ 大切な子どもたちの安心・安全な登下校ができるために ～

今週水・木曜日に自転車と自動車の接触事故、自転車同士の事故が大池中学校の子どもたちの登校時に発生しています。ヘルメットを着用していたこと、スピードを出していなかったことは幸いしたのですが、2件とももっと大きなケガ、事故につながったかもしれない事故だったと思います。

【今週の自転車事故事案として】

- ① 今週5月21日（水）登校時7時45分頃、西坂部町の〇〇社前に伸びる道路での本校生徒の自転車と自動車の接触事故。〇〇寺方面から〇〇神社前道路に出る際、自転車側の道路にはカーブミラーもあり、「とまれ」の標識があったのですが、一旦停止をせずに右折をしようとした際、〇〇神社側から東側に向かってくる相手側の自動車と接触。自転車の前方部分と、自動車の左前方部分が接触した。自転車は転倒しなかったが、接触した際に、ハンドルが曲がり、ハンドルが自分の脇腹に当たってケガをした。ヘルメットを着用していた。事故後、相手方がすぐに駆け寄り、ケガがないかを確認。生徒が「自分が飛び出しました。すみません。大丈夫です。」と伝えたため、自動車の運転手はそのまま立ち去った。接触した自転車を鈴木商会に行き事情を伝えた。鈴木商会の方がすぐに保護者に連絡をとると合わせて、学校にも連絡を入れていただいた。保護者とともに警察に向かうとともに病院にも治療に向かう。
- ② 昨日5月22日（木）登校時8時頃、西坂部町の〇〇寺近くの「〇〇橋」を越えた坂道にて、下ってきた本校生徒の自転車と、〇〇橋方面から登りに向かう高校生だと思ふ（本校生徒の言葉から）男子学生の自転車が接触。本校生徒は左側を自転車走行し、高校生だと思ふ男子学生は道路を自転車で右側走行をしていた。本校生徒は避けようとして、相手側の自転車と接触し転倒する。ヘルメットを着用していた。その際に、前歯が少しかかってしまうとうケガにつながった。その後、自宅に戻り保護者とともに病院に向かった。警察にも向かうとのこと。

① ②の自転車事故事案について、何が問題なのか、どのような行動をすることが大切なのかを考えます。

■①については、「とまれ」の標識がある場所で一旦停止をして完全にとまることをしなかったこと。

■①については、カーブミラーがあって、一旦停止をすれば道路の状況を確認できたはずが、急いでいたこともあり確認ができなかったこと。

■①については、自転車側である本人が「とまれ」の標識どおりに一旦停止をしなかったのは問題ですが、「自分が飛び出してしまいました。すみません。大丈夫です」という言葉を相手の自動車運転手に伝えたこと。謝ることは必要ですが、自動車との接触事故をしていることが大きな問題です。実際、ケガをしている状況だからこそ、自動車の運転手に『自宅（保護者）と大池中学校に連絡を取ってください』と必ず伝えること。『大丈夫です』と伝えてしまうと、自動車の運転手はその場から離れてしまうこともあります。

※ 本来は自動車の運転手がこの対応を行うのですが・・・

■②については、下り坂ではスピードが出てしまう可能性があります。登校時は小学生の登校時間とも重なる可能性もあります。十分に安全確認を行いながらの自転車運転に気をつけましょう。

自転車は自動車の仲間である「軽車両」です。交通ルールやマナーをきちんと守り、自らの命を守るためのヘルメットを必ず着用しての安心・安全な自転車運転に心がけましょう。そして時間には余裕を持って行動しましょう。